

平成22年1月25日

お知らせ

資料提出先：島根県政記者会
出雲市政記者クラブ

国土交通省中国地方整備局 平成21年度 災害時図上訓練(洪水編)実施

国・県・市が合同で、大規模災害時の情報共有や連携のあり方等について確認を行い、円滑な災害対応の実施を目的とした災害時図上訓練（洪水編）を下記のとおり実施します。

なお、災害時図上訓練はD I G方式により行います。

○訓練日時 平成22年1月26日（火）13：15～17：00

○訓練場所 中国地方整備局 出雲河川事務所 3階 災害対策室

※図上訓練（D I G方式）とは：

地図を用いた訓練の手法であり、参加者全員が書き込み作業や意見を出し合い、具体的な被災や対応方法のイメージを共有しながら被災状況の想定および災害対応の確認を行い、図上訓練より抽出された課題を明確にし、今後の災害時の対応を迅速で確実なものとするものです。

※取材：訓練はすべて公開で実施致します。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

TEL：0853-21-1850(代) FAX：0853-22-7829

副 所 長 みぞやま いさむ 溝山 勇
防災情報課長 はやし たろう 林 太郎

出雲河川事務所ホームページアドレス

<http://www1.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>

1. 訓練の目的

この訓練は、国・県・市が合同で、大規模災害時の情報共有や連携のあり方等について確認を行い、円滑な災害対応の実施を目的とした災害時図上訓練を実施するものです。

2. 訓練日時

平成22年1月26日（火） 13:15～17:00

訓練スケジュール

時刻	訓練日程
13:15頃	開催者挨拶
13:25頃	訓練の進め方について
13:50頃	図上訓練開始 「各種注意報、警報発令後から被害発生まで」の対応 「被害発生時」の対応
16:00頃	訓練結果まとめ、講評
17:00頃	演習終了

3. 訓練参加機関及び参加者

- ・中国地方整備局
企画部防災課、出雲河川事務所、松江国道事務所
- ・気象庁松江地方气象台
- ・島根県
- ・出雲市

計4機関、約30名参加予定

4. 訓練会場

出雲河川事務所 3階 災害対策室（出雲市塩冶有原町5丁目1番地）

5. 訓練想定

前線の影響で島根県東部（出雲地域）を中心に集中豪雨となり、出雲地域において河川の氾濫や内水及び土砂災害等、甚大な被害が発生することを想定します。

この訓練においては、被害発生前後の気象や洪水等各種情報の収集伝達、各機関の対応の確認、各機関の防災対策及び連携について訓練を行います。

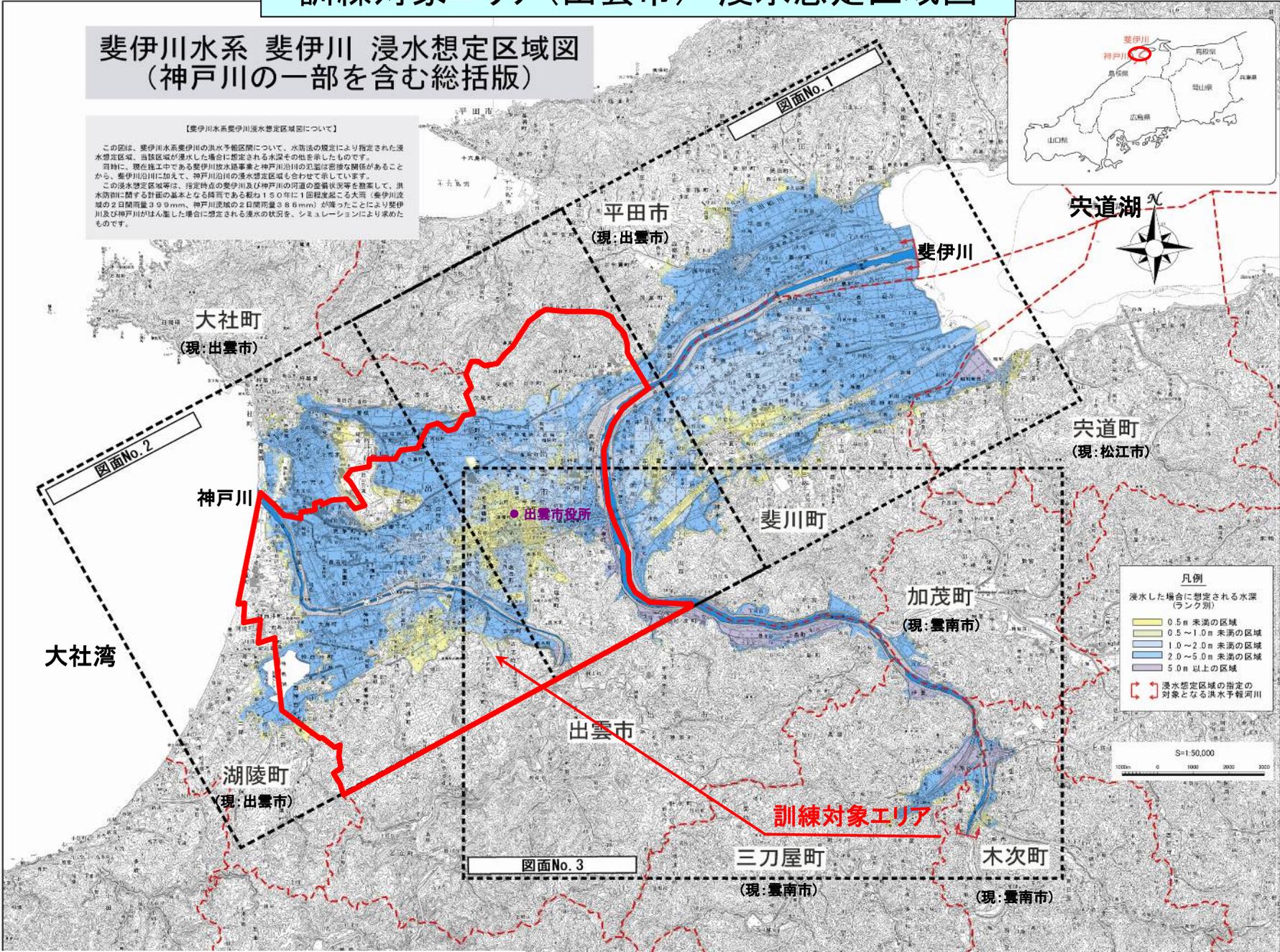
6. 訓練の変更・中止等

訓練の当日、降雨等により災害対応の必要が生じた場合は、訓練内容の変更若しくは、訓練を中止又は延期とします。

訓練対象エリア(出雲市) 浸水想定区域図

斐伊川水系 斐伊川 浸水想定区域図 (神戸川の一部を含む総括版)

【斐伊川水系斐伊川浸水想定区域図について】
 この図は、斐伊川水系斐伊川の洪水予報区域について、水防法の規定により指定された浸水想定区域、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。
 同時に、現在建設中である斐伊川放水調整事業と神戸川沿川の氾濫は防壁な関係があることから、斐伊川沿川に加えて、神戸川沿川の浸水想定区域も合わせて示しています。
 この浸水想定区域等は、指定地点の斐伊川及び神戸川の河道の変遷状況等を勘案して、洪水防制に関する計画の基本となる降雨である概ね150年に1回程度起こる大雨(斐伊川流域の2日間雨量39.9mm、神戸川流域の2日間雨量38.6mm)が降ったことにより斐伊川及び神戸川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

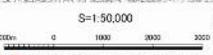


凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

0.5m未満の区域
0.5~1.0m未満の区域
1.0~2.0m未満の区域
2.0~5.0m未満の区域
5.0m以上の区域

浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川



出典：国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所 斐伊川浸水想定区域図より

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平13総標、第412号)